8				
9				
10				

（記載上の注意）

１．推奨保険商品の状況を記載した書面がある場合には、その書面の添付をもって記載を省略することができる。

２．推奨保険商品が11商品以上ある場合には、行を追加して記載すること。

３．「保険商品名」欄は、少額短期保険業者の約款に記載の名称を記載すること。ただし、ペットネーム単位での把握が困難な場合には、保険種類ごとの記載でも可とし、保険種類を記載することをもって足りる。

４．推奨保険商品等を定めていない場合には、記載することを要しない。

⑵　取扱保険契約の内訳等（直近３ヵ年度）

ア．取扱保険契約の種類、件数等の具体的な内容又は算出の方法

（記載上の注意）

１．保険種類の区分、件数の計上のタイミング、件数のカウント及び募集手数料の具体的な方法又は内容を、代理店独自の管理ベース、保険会社からの提供ベースのいずれかで記載すること。

２．代理店独自の管理ベースに基づき記載する場合には、代理店独自のシステム等にて保険契約の適切な管理・把握をしていることを条件とする。

イ．生命保険契約の内訳等

①　法第300条の２に規定する特定保険契約の販売の有無（直近３ヵ年度）

特定保険契約の販売の有無	該当
有	
無	

（記載上の注意）

「該当」欄は、該当する箇所に○を記載すること。

②　生命保険契約の内訳

区　分	保険種類	生命保険			備　考
		年度	年度	年度	
		合計	合計	合計	
新契約件数（件）	（死亡保険）				
	（生死混合保険）				
	（生存保険）				
	（第三分野）				
	（年金）				
	（その他）				
	合計				

（記載上の注意）

１．特約については、主契約の保険種類にまとめて記載すること。

２．複数の保障が混合された商品等について、保険種類への分類が困難な場合には、「その他」欄に記載すること。また、その場合には、「備考」欄に概要を簡潔に記載すること。

３．「第三分野」欄には、損害保険の第三分野における保険期間が１年超の契約についても合算して記載すること。

４．行数が足りない場合には、適宜追加すること。

ウ．損害保険契約の内訳

区　分	保険種類	損害保険			備　考
		年度	年度	年度	
		合計	合計	合計	
契約件数（件）	（自動車保険）				
	（火災保険）				
	（傷害保険）				
	（（その他）新種）				
	合計				

（記載上の注意）

１．第三分野における保険期間が１年超の契約については、損害保険会社が元受であっても、イ．②の「第三分野」欄に数値を記載すること。

２．「（その他）新種」欄には、自賠責保険及び海上保険（船舶・貨物）を除いた数値を記載すること。

３．行数が足りない場合には、適宜追加すること。

エ．少額短期保険契約の内訳

区　分	保険種類	少額短期保険			備　考
		年度	年度	年度	
		合計	合計	合計	
契約件数（件）	（生命保険）				
	（損害保険）				
	（第三分野）				
	（その他）				
	合計				

（記載上の注意）

１．特約については、主契約の保険種類にまとめて記載すること。

２．複数の保障が混合された商品等について、保険種類への分類が困難な場合には、「その他」欄に記載すること。また、その場合には、「備考」欄に概要を簡潔に記載すること。

⑶　取扱保険商品の販売状況（前年度・当年度）

ア．取扱保険契約の種類、件数等の具体的な内容又は算出の方法

（記載上の注意）

１．保険種類の区分、件数の計上のタイミング、件数のカウント及び募集手数料の具体的な方法又は内容を、代理店独自の管理ベース又は保険会社からの提供ベースのいずれかで記載すること。

２．代理店独自の管理ベースに基づき記載する場合には、代理店独自のシステム等にて保険契約の適切な管理・把握をしていることを条件とする。